

「キャリアアップ講演会・講習会事業」 歯科矯正学特別講演会のお知らせ

『歯科矯正学における下顎頭軟骨』

日 時 : 2018年1月31日(水) 16:30~18:30

場 所 : 歯学部4階 示説室

演 者 : 中村 芳樹 先生

鶴見大学歯学部歯科矯正学講座 教授

主 催 : 口腔顎顔面矯正分野、徳島大学病院キャリア形成支援センター

講演抄録

四肢の長管骨骨端には運動時の摩擦を低減するための関節軟骨と、成長期には成長の場である骨端軟骨が存在する。一方下顎骨では、下顎頭軟骨が関節軟骨の機能と成長の場としての機能の両方を担っている。下顎頭軟骨は下顎骨の前後的な成長に深く関与しており、矯正歯科治療における顎整形治療の対象組織である。

今回は歯科矯正学において重要な下顎頭軟骨について以下の観点から講演致します。

- 1 下顎頭軟骨と骨端軟骨について
- 2 IGF-1の顎関節投与による下顎骨の成長促進
- 3 食品Myo-inositolによる下顎骨の成長促進
- 4 顎関節における変形性関節炎について

なお、本講演会は、大学院講義(先端口腔科学特論)を兼ねていますので、大学院生の御来聴を歓迎致します。

連 絡 先: 口腔顎顔面矯正学分野 田中 栄二
(088-633-7357 内線5291) etanaka@tokushima-u.ac.jp